

# 埋め立てゴミの削減へ



## ～最終処分場を長く使おう～

### 最終処分場とは・・・

みなさんの家庭から出たゴミが最後にどうなるか知っていますか？ゴミを焼却した後の灰や燃やせないゴミ、粗大ゴミのうち再資源化などができないものについては、青葉地区にある清里町一般廃棄物最終処分場で埋め立て処分されています。清里町の最終処分場は現在2代目となり、8年後の平成37年まで運用する予定です。最終処分場が埋め立てゴミで一杯になると新たな処分場が建設・運用されていきます。

最終処分場は周辺の土壌や水質が汚染されないよう特殊なシートで覆われているほか、清里町で埋め立てられるゴミは無機物のため、これらのゴミが自然と土にかえることはありません。現在、最終処分場に埋め立てられているゴミの量は年間約270tであり、町民一人あたりで換算すると65kg、私たち一人一人が毎年自身の体重ほどのゴミを埋め立てている計算となります。埋め立てゴミの割合は燃やせないごみと焼却灰がほぼ半々となっております（図1参照）『後世の町民に、そして私たちの子どもや孫に残してしまうゴミをできる限り少なくするため』には、埋め立てゴミの量を減らし、一つの最終処分場をできるだけ長く使うことが大切になります。

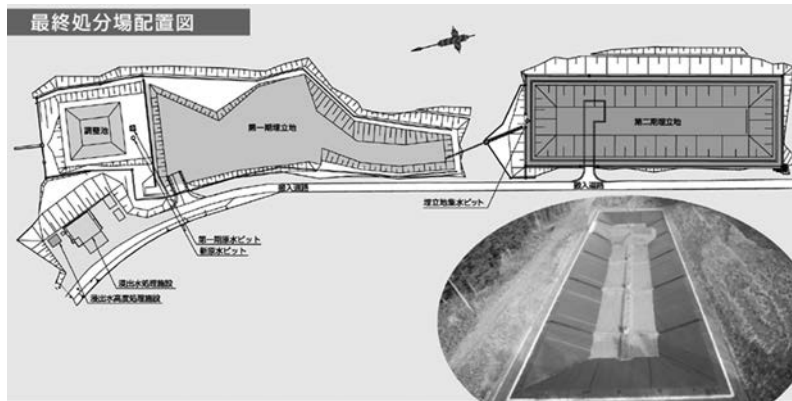


図1 埋め立てゴミ割合

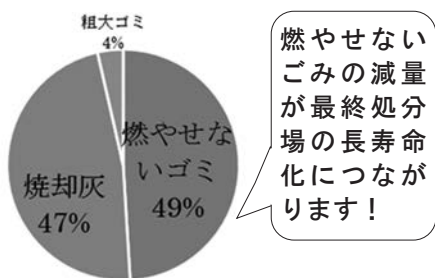
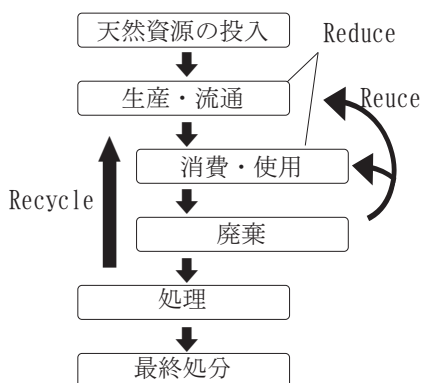


図2 循環型社会の構造



### 埋め立てゴミの削減へ ～3Rに取り組みよう～

3R（スリーアール）とは、ゴミの排出を抑える循環型社会を構築するためのキーワードで、リデュース（Reduce）、リユース（Reuse）、リサイクル（Recycle）の3つのR（アール）の総称です（図2参照）

#### (1) リデュース（Reduce）発生抑制

ゴミの元を減らすことです。食器や電気製品など日用品を大切に使い、不要な物は買わない、もらわないことが大切です。

- 例 ・使い切れないものを買わない ・料理を作り過ぎない
- ・マイバックの活用や、使用しない割りばしなどを受け取らない

#### (2) リユース（Reuse）再使用

使える物は、繰り返し使うことです。壊れたものを修理して使用するほか、いらなくなった物を譲り合うことなども大切です。

- 例 ・バザーやフリーマーケット（のみの市）の活用

#### (3) リサイクル（Recycle）再資源化

ゴミを資源として再び利用することです。ゴミを正しく分別するほか、再資源化した製品や再資源化できる素材の製品を購入することが大切です。

- 例 ・再生紙でできた製品やラベルが剥がしやすいなど分別しやすい製品を購入する

## ゴミの排出状況について

町のゴミ排出量は燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ゴミのいずれもおおむね横ばいとなっております(図3参照)、一人あたりのゴミ排出量は増加傾向にあります(図4参照)。

また清里町では年に4回、燃やせるゴミ、燃やせないゴミそれぞれ約100kgの排出内容を分析し分別状況について調査しております(図5参照)過去のデータを比較しますと、燃やせるゴミについては約75~85%、燃やせないゴミについては約60~70%が正しく分別されている状態です。平成25年度から27年度では、これらの数値は上昇傾向にありましたが、昨年度においては下降し、分別が正しく行われていない状況が見えてきました。

ゴミの分別が正しく行われないと、ゴミ処理費用の増加やゴミの資源化の機会が失われてしまうほか、埋め立てスペースを余分に使用してしまい、最終処分場の使用期間が短くなってしまいます。分別の徹底、汚れているゴミを洗うなど資源ゴミとして排出し、ゴミの減量化を進めましょう。

図3 年度別ゴミ排出量

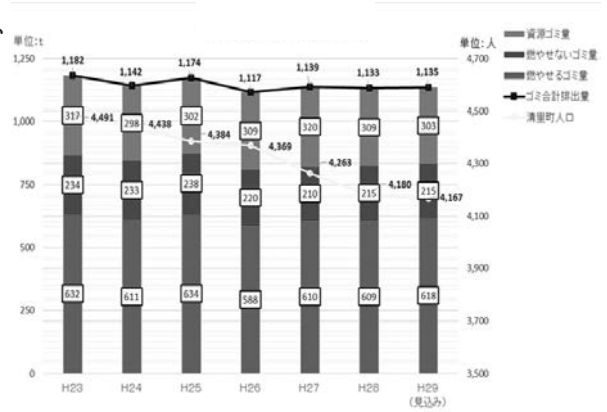


図5 燃やせるゴミと燃やせないごみの分析結果

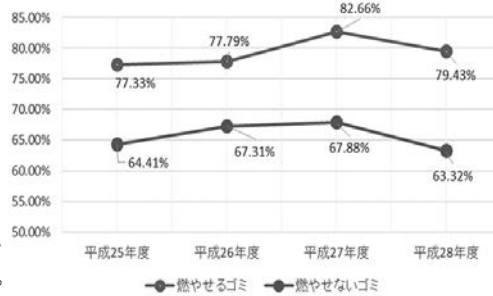
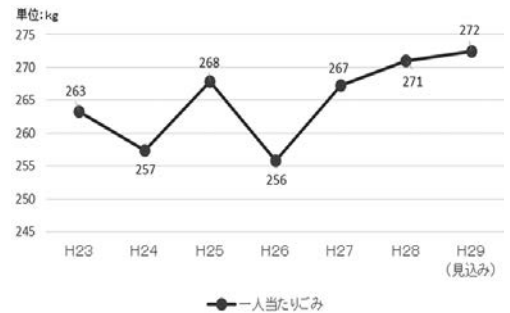


図4 一人当たりのごみ



## ダイオキシン類の測定結果について

9月から12月にかけて清掃センターと最終処分場で、ダイオキシン類の測定を行いました。平成29年度のダイオキシン類測定結果は、これまでと同様に国の基準を大きく下回り、安全性が確認されています。ダイオキシン類はプラスチック・ビニール類を焼却したときや、焼却温度が低くなったとき大量に発生するため、分別の徹底や生ゴミの堆肥化・水気切りを行ってゴミの水分量を減らすことが重要となります。また、これらは施設の延命化にもつながるため、今後も安全な基準でゴミが処理できるよう皆様のご協力をお願いします。

測定項目	単位	国の基準値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
排ガス	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	10ナノグラム以下	0.094	0.58	0.25
焼却灰	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	3ナノグラム以下	0.0005	0.015	0.0035
土壌	pg-TEQ/m <sup>2</sup>	1000ピコグラム以下	0.013	0.0096	0.15
放流水	pg-TEQ/L	10ピコグラム以下	0.000063	0.000069	0.000042

排ガス 焼却中に発生したガス ナノグラム 10億分の1グラム (0.00000001グラム)  
 焼却灰 焼却したゴミの燃えかす ピコグラム 1兆分の1グラム (0.00000000001グラム)  
 土壌 江南牧場の土  
 放流水 最終処分場で処理した水

## 出前講座のご案内

ゴミの分別やリサイクルについて学びたい、もしくはゴミ処理施設の見学等を希望する方につきましては、町内在住の5名以上の団体・グループを対象に出前講座を実施しております。企画政策課まちづくりグループにお申込み・お問い合わせ下さい(☎25-2135)



お問い合わせ先 町民課町民生活グループ ☎25-3577